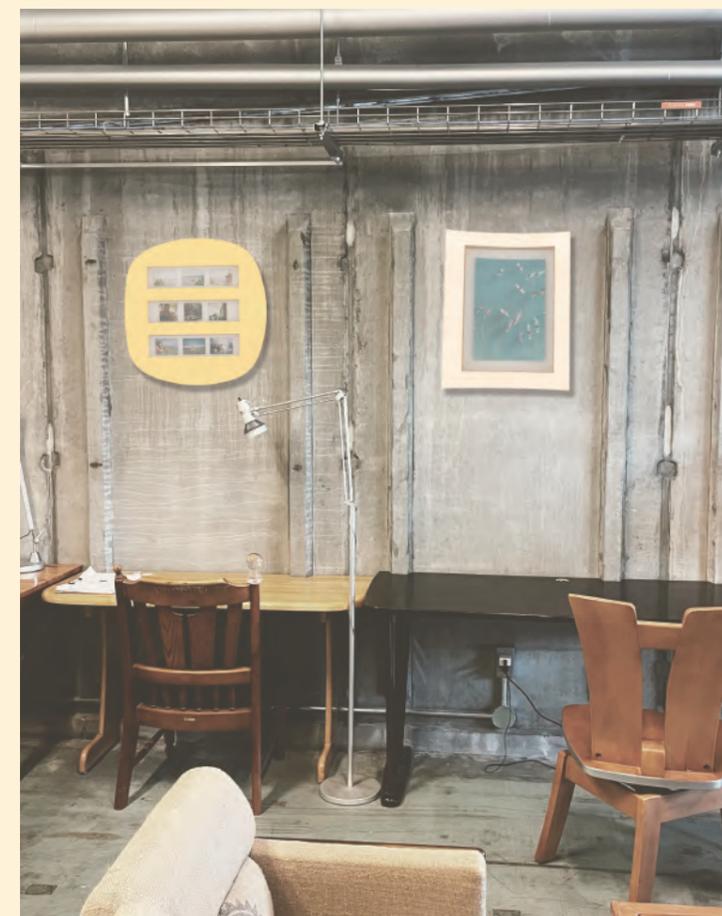


# flamemory

—座っている間に流れた日常を、支えてくれた椅子に込める—



[使用シーン] 場所：トトンキッチン



## 椅子の座面、背もたれのアップサイクルの提案

倉庫には沢山の椅子があり、その中でも解体したことで見えてきた座面の木枠、いつも見えているけれど魅力に気づかなかった背もたれの木枠に着目し、フォトフレームとして生まれ変わらせることは出来ないだろうか。と考えました。倉庫に集まる椅子は、1点1点デザインは違いますが、そこが個性として表れ、枠さえあれば、フォトフレームになる。そんなアップサイクルの提案です。

長年使い込んだ椅子だからこそ、その間に流れた日常を込めるものとして、生まれ変わらせることが出来るなら、使い込んだ椅子の愛着はより身近なものになるのではないかと。そんな思いを持ちながら考えました。

